

# まつぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第35号  
文責 校長 西村羊治  
令和7年9月1日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## 前期後半スタート

8月29日（金）8：30から空調がある音楽室で全校集会を行いました。久しぶりの登校であり、インフルエンザで登校できな子もいました。私の心の中では137人全員が集まっていました。整然と静かに入場し、静かに待ち、さわやかなあいさつもでき、やはりすばらしい子どもたちでした。

1年生から6年生まで全員が立派でした。28日の夜はもしかしたら「あ～明日から学校だ～いやだなあ～」と思った子もいたと思いますが、がんばって来てくれました。

そのことに感謝です。これからも学校でしかできないことにたくさん挑戦し、思いやりの気持ちや感謝の気持ちを持って、命を守り成長していつてくれることを期待しています。気持ちの良いスタートの集会となりました。児童の皆さんありがとうございました。



話の聞き方



集会前黙想

## 地域の方

8月29日（金）の朝7：30頃、三角保育園の方に降りて行き三角支所まで行きました。登校坂を汗びっしょりになって登ってくる子どもたちを迎え、あいさつを交わします。登校に付き添っておられる地域の方と再会しあいさつします。支所の手前にも別の地域の方が立っておられます。支所まで行くとさらに別の地域の方が複数おられます。久しぶりにお目にかかる地域の方とあいさつを交わし会話をします。「やっぱり子どもたちと朝会うと元気が出ます。」「これがないとダメです。」「子どもたちにもらうあいさつはいいですね。」など話してくださいました。お互い朝の炎天下のなかで汗だくで話をしましたが、地域の方々の子どもたちへの愛情に感謝するばかりでした。こんなに地域の方に愛される三角小の子どもたちは、幸せだと感じました。地域の方々、いつもありがとうございます。



見守り



見守り

## うれしいお知らせ

8月28日（木）、地域の方から電話をいただきました。本校の鳩野事務職員が対応したのですが内容は次のようなものでした。「三角のゆめマートで買い物をしていたら、カートが倒れてしまいかごに入れていた商品が床に落ちてしまいました。すると小学生の高学年らしい男の子がすぐ来てくれて、お願いもしていないのに転がった商品を拾ったりかごに入れたりしてくれました。とてもありがたくうれしかったです。このことをお知らせしたくて電話しました。」とのことでした。それを聞いた私はもちろん嬉しくて、ありがたい電話をいただいたなあと感じました。中学生かもしれないけど、明日の集会で子どもたちに聞いてみようと思いました。聞いてみると分かりました。本校の6年生の男子児童でした。すばらしい子が育っています。保護者の方の影響が一番だと思いますが、とても嬉しかったです。全校児童に紹介し全員で拍手もできました。困っている人がいたらそれに気付く、気付いたらできることを行動に移す、大人でもなかなかできないことですが、その子はやってくれました。そして、その買い物をしてもらった方は、「感謝」の気持ちで学校まで連絡してくださいました。子どもたちに「思いやり」「生きる力」が育っています。うれしいお知らせでした。



班で楽しく